

子育て支援策をめぐる現状と課題 －保育所制度を中心に－

E班

市来・奥垣・佐藤（慶）・佐野
石川・伊東・徳永・村上・宮崎



目次

- はじめに
- インタビュー①
- インタビュー②
- 取材を経て（ニーズ・課題）
- 現状分析①～③
- 求められること・課題
- 課題に対するアプローチ
- 期待される効果



保活の現状

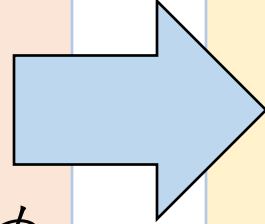


出典：首都圏ネットワーク

特に着目した点

①保育施設を利用するにあたって

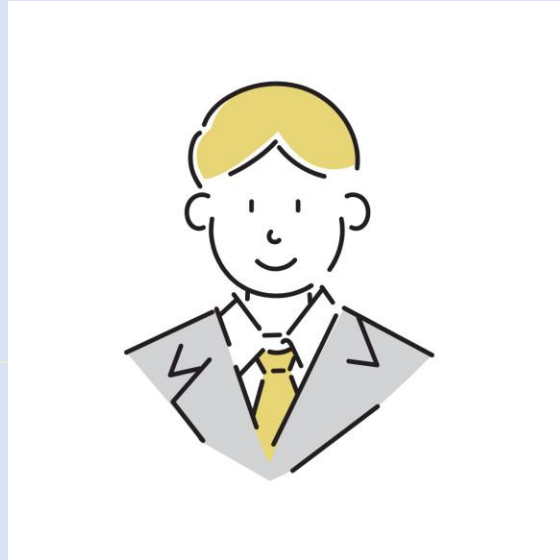
- ・ 保育園をどのように探したのか、情報収集の手段
- ・ どこにするかをどのように決めたのか（判断基準や不安に感じた点）



②保育施設を利用してみて

- ・ 利用して良かったこと
- ・ 不安に感じていること
- ・ あったら良いなと感じる施策や制度

インタビュー①



A様

- ・ 自営業（弁護士）
- ・ 東京都新宿区にご在住
- ・ 家族構成は妻、1歳9か月の子供
- ・ 0歳7か月から保育園に通園

②保育園を利用してみて

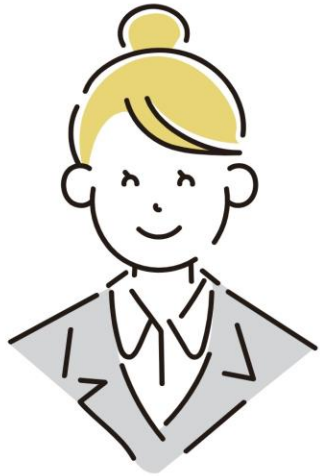
利用して良かったこと

- ・プロに見てもらえる安心感
- ・プロの指導による子供の成長

あったら良いなと感じる施策や制度

- ・保育園以外の保育施設の周知
例：
 - ・パンフレットの配布
 - ・Webサイトの工夫

インタビュー②



B様

- ・ 民間企業（物流企業）
- ・ 東京都大田区にご在住
- ・ 家族構成は夫、5歳の子供
- ・ 現在の保育園には1歳から通園

①保育園を利用するにあたって

情報収集

- ・産後2か月の6月頃から開始
- ・会社の先輩にヒアリング
- ・「ふぼれん」との個別相談
- ・自宅から徒歩15分圏内の20～30個の保育園の見学

選ぶ際に重視したこと

- ・子供が一日中過ごす「場所」や接する「人」
- ・運営母体が「行政」
：勤続年数が長いベテラン保育士が多い
- ↔運営母体が「民間」

②保育園を利用してみて

利用して良かったこと

- ・プロに見てもらえる安心感
- ・自身のキャリアの継続

あったら良いなと感じる施策や制度

- ・育休期間の拡大
- ・ベビーシッター制度、ファミリーサポートの拡充

現状分析①途中入園の難しさ

生後57日ルール

生後57日を過ぎていないと
保育園に入園×



2、3月に生まれた子（早生まれ）は
途中入園か次年度の入園

途中入園の枠の狭さ

- ・区立認可A保育園0歳児クラス
4月募集見込数7人⇒8月募集見込数0人
- ・私立認可B保育園0歳児クラス
4月募集見込数15人⇒8月募集見込数3人

- ・早生まれの子は希望する保育園に入れられない可能性
- ・途中入園が出来なかった場合、育児負担の増加↑↑



現状分析②子育てについての情報収集

新宿区

新宿子育てハッピーガイド

- ・新宿区の施策・施設、お出かけ情報が記載
- ・母子健康手帳交付時、もしくは新宿区の各窓口にて配布

大田区

子育てハンドブック

- ・大田区の子育てに関する事業について記載
- ・大田区のHPから閲覧可能

文章量が多い

区全体の情報をいち早く知りたいときには便利



『区全体』ではなく、『地域別』の情報をもっと知りたい...

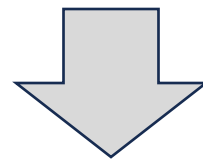
現状分析③育休期間と入園期間の関係

育休取得期間

- ・原則：1歳に達するまで
- ・例外（保育園に入れない場合）
：1歳6ヶ月～2歳まで延長可

保育園に入園しやすい時期

- ・0歳：1歳に達すると多くの親が育休期間を終了し、高倍率になるため
- ・3歳：保育士1人につき、15人まで受け入れ可能となるため



多くの家庭の育休期間は2歳になるまでなので、
2～3歳のうちは入園の倍率が高い、、、



求められること・課題

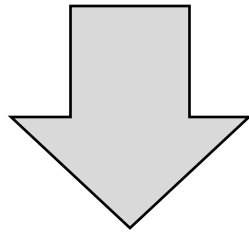
①保育園の途中入園の難しさ

②自分が住む地域の保育園・育児等に関する情報収集の難しさ

③育休期間と入園期間のズレ

アプローチ①

保育園への途中からの入りずらさから…



- 早生まれの子の枠の創設
- ベビーシッター制度，家事代行サービスの優先利用権

早生まれの子の枠を作ると...

入りやすい 

入りにくい 

現在



早生まれの
子の枠を創
設した場合

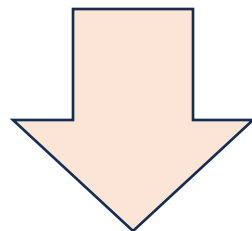


期待される効果①

- ・ 早生まれの子など生まれた月による格差をなくす
- ・ 子育ての負担軽減

アプローチ②

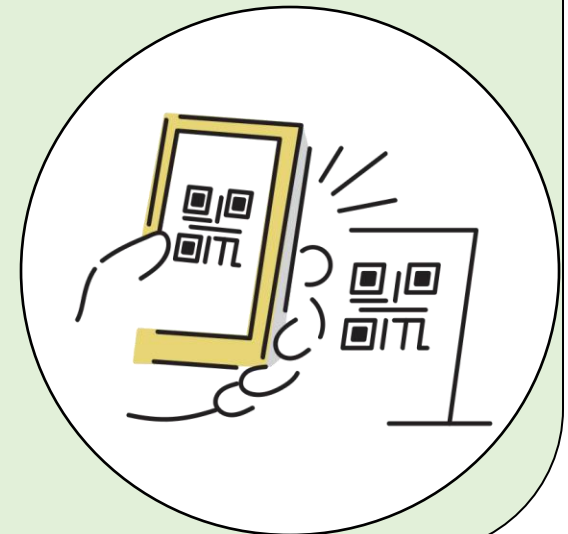
自分が住む地域の保育園・育児等に関する
情報を探すのが大変…



- ・ 特定地域への情報アクセスを簡単に
- ・ 見やすさ、わかりやすさ重視のデザイン

期待される効果②

- ・ 特定の地域の情報にQRコードからアクセス→負担減
- ・ 情報不足による保活等への出遅れを回避



ご清聴ありがとうございました！

